

<自主的努力項目記入書式>

提携先	(株)ゆうエージェンシー	記入日	2009年12/28
登録消費材名	リサイクル乾電池 (アルカリ単3/10本パック)		

I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

これまでは、使いきりカメラから取り出した乾電池を使用していたが、近年携帯電話のデジタルカメラが普及し、性能も優れている為に、使いきりカメラは年々市場の縮小の為に生産するメーカーは日本国内で3社あったが、現在は富士フィルム1社のみとなってしまった。その為に廃棄される乾電池の量も激減し、産廃業者も使いきりカメラを扱わなくなってきた。その為に原料となる乾電池の販売価格が高騰し、近年では利益は元よりパッケージを作る費用にも事欠く事態に陥り、一時は乾電池が手に入らなくなった事もあった。2009年でリサイクル乾電池を止めようと考えていたが、2009年6月にN社からの1本の電話で一変した。通信機器に使用していたアルカリ単3乾電池が大量に廃棄されているが、ほとんど新品に近い物も多くありもったいないと考えるインターネットで特定非営利活動法人RE機構の事を知り、連絡をしてくれたのである。実際に通信機器が全国から戻ってくる千葉県の記事所に招かれ、見学し、会議の結果、この乾電池を試験的にチェックをしてみようと言う事になり後日1万本からチェックを始めた。特定非営利活動法人RE機構の基準は95%以上の乾電池ボルトでは、1.53ボルト以上という内容で試験した結果、約50%が基準を満たしている事が判明した。乾電池自体は2009年9月から毎月試験的に準備チェックを始めている。今後の乾電池の入り状況はまだ未定であるが、複数の事業者が協力をしてくれるとの事で2010年度初旬に新聞発表をする予定で準備している。今までの使いきりカメラの中の乾電池はメーカーも良く解らないパッケージの物が多く、苦勞したが、今回は、H社製のアルカリ単3乾電池が大多数を占めており、非常に良品の乾電池が多く、期待している。

II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)

一時は諦めかけていた仕事であったが、突然の電話でもう一度チャンスを与えられたと思った。この仕事は障害者の人々が数多く携わって来たので辞めたく無かったので本当に良かったと思う。努力という言葉は合わないが、続けよ！とチャンスを与えられて感謝している。今後もしリサイクルと障害者の仕事作り、環境への配慮を続けて行きたいと考えている。

III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

まずは、きちんとチェックし、各施設での真面目な清掃とチェック及びパッケージ詰め作業をやる事。また、新聞やその他のメディアへのアプローチによってこのリサイクル乾電池の存在を知って頂き、生活クラブでの安定した販売に貢献出来る様に努力いたします。